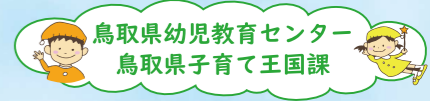


専門職員・臨時職員 (パート職員も含む)

本指標は、保育の方向性や求められている役割を示すとともに、保育者の意欲向上をめざして作成しました。臨時職員（パート職員も含む）については、担当業務を3つに分けて示しています。職務や保育経験年数等に応じて、各園で相談の上、ご活用ください。



鳥取県保育者キャリアガイドライン ～「遊びきる子ども」の育成をめざして～

乳幼児期の教育は、遊びを通して、子どもが自らの可能性を発揮し、望ましい未来をつくり出す力の基礎を培うものです。保育者という仕事は、子どもたちの笑顔や真剣なまなざしに出会い、その成長を傍で支えるやりがいや魅力を感じることができる、社会的にもかけがえのないものです。

本キャリアガイドラインは、鳥取県の保育者一人一人が、日々の保育実践を主体的・協働的に楽しみながら、自らめざす将来像を描き、その実現に向けた資質・専門性の向上、キャリアアップに取り組んでいくことを願って作成しました。

担当業務	学級担任等	学級担任補佐	特別な配慮を必要とする 幼児への指導・支援者	専門職員
学級担任・預かり保育の担任など、集団指導の主力としての役割を担う者	学級での保育や預かり保育・延長保育などの補佐にあたる者（子育て支援員など、保育士資格等をもっていない者も含む）	学級担任と連携して、主に特別な配慮を必要とする幼児への支援にあたる者	専門的な技術を生かして保育の補佐や幼児の園生活の支援を行う者（看護師、栄養士、調理員など）	
観点	保育者としての必要な基礎的素養・指導技術を習得するとともに、教育・保育目標のもと、職員の一員として協働しながら、学級経営等における実践的指導力を身に付ける。	保育者としての必要な基礎的素養・指導技術を習得するとともに、教育・保育目標のもと、職員の一員として学級担任等と協働しながら、実践的指導力を身に付ける。	保育者としての必要な基礎的素養・指導技術を習得するとともに、教育・保育目標のもと、職員の一員として学級担任等と協働しながら、特別支援教育の観点を踏まえた実践的指導力を身に付ける。	担当業務における専門的な技術及び園業務にあたる者としての必要な基礎的素養を習得するとともに、教育・保育目標のもと、職員の一員として、業務を遂行する実践力を身に付ける。
キーワード				

鳥取県が求める保育者像	理解力、教育的愛情	幼児に対する深い理解と教育的愛情を有している。
専門的知識・技能、指導力	幼児教育等に関する専門的な知識・技能と実践的な指導力を有している。	
創造力、対応能力	課題解決に向けた柔軟な発想と対応能力を有している。	
自覚、協調性、倫理観	組織の構成員としての自覚と協調性を有するとともに、保育者としての倫理観、及び法令遵守の精神を有している。	
教養、人権意識	社会人としての豊かな教養、優れた人権意識を有している。	

幼児理解	幼児の発達等の理解	幼児の興味・関心、よさや可能性等の把握	幼児の興味・関心、よさや可能性等の把握に努めるとともに、一人一人の発達に必要な体験を考えている。	幼児の興味・関心、よさや可能性等の把握に努めるとともに、一人一人の発達に必要な体験を担任と連携して考えている。	幼児の興味・関心、よさや可能性等の把握に努めるとともに、一人一人の発達に必要な体験を担任と連携して考えている。
特別な配慮を必要とする幼児への理解と支援	幼児の実態（特性や教育的ニーズ）の把握	障がいに関する知識や配慮等についての理解を深め、「個別的教育支援計画」「個別の指導計画」等を作成するとともに、職員と連携し、幼児や保護者に寄り添った指導・支援を行っている。	「個別的教育支援計画」「個別の指導計画」等を理解し、担任と連携し幼児や保護者に寄り添った指導・支援を行っている。	障がいに関する知識や配慮等についての理解を深め、「個別的教育支援計画」「個別の指導計画」等の作成や作成支援をするとともに、担任と連携し、障がい等の状態、幼児や保護者の思いに応じた指導・支援を行っている。	積極的に幼児に関わり、職務の専門性を生かしながら幼児の興味・関心等を把握するとともに、一人一人のよさや可能性等について保育者と共有している。
幼児理解に基づいた学級経営	一人一人に寄り添った関わり	幼児理解をもとに信頼関係を築くとともに、友達と関わりながら安心して自己発揮できる集団づくりに努めている。	幼児理解をもとに信頼関係を築くとともに、担任と連携して、友達と関わりながら安心して自己発揮できる集団づくりに努めている。	障がい等の状態を踏まえて幼児理解を行い、信頼関係を築くとともに、担任と連携して、互いを認め合う集団づくりに努めている。	

保育実践	教育・保育目標に基づいた指導計画等の作成	幼児の発達・接続・地域資源等を考慮した指導計画の作成・作成支援及び共有	教育・保育目標のもと、職員と連携し、発達・接続・地域資源等を考慮した指導計画を作成し、共有している。	教育・保育目標のもと、担任と連携し、発達・接続・地域資源等を考慮した指導計画の作成や作成支援にあたっている。	教育・保育目標、障がい等の状態、保護者や幼児の思い等を考慮しながら、担任と連携して指導計画の作成や作成支援にあたっている。
幼児理解や指導計画に基づいた保育の実践	環境の構成の工夫 教材研究 多様な経験の確保 主体性が発揮できる保育展開	指導計画をもとに環境の構成の工夫や教材研究に努め、主体性を発揮できる保育を職員と連携して行っている。	指導計画をもとに環境の構成の工夫や教材研究に努め、主体性を発揮できる保育を担任と連携して行っている。	指導計画をもとに環境の構成の工夫や教材研究に努め、幼児の発達、障がい等の状態を踏まえた主体性を発揮できる保育を担任と連携して行っている。	専門分野についての情報提供や助言を行ったり、専門知識を生かした環境整備を行ったりするなど、専門性を生かして保育内容や環境の改善等に積極的に関わっている。
幼児理解・指導計画に基づいた評価の実施	記録等を生かした評価 指導計画の改善	記録等から幼児の発達や自らの指導を振り返り、ねらい及び内容・環境の構成等について検討し、指導計画の改善に生かしている。	記録等から幼児の発達や自らの指導を振り返り、ねらい及び内容・環境の構成等について検討している。また、評価を担任と共有し、指導計画の改善に生かしている。	記録等から幼児の発達や自らの指導を振り返り、ねらい及び内容・環境の構成等について検討している。また、評価を担任と共有し、指導計画の改善に生かしている。	

園運営・職員連携	健康・安全への対応	危機管理・安全対策	保育中の事故や災害等に関する安全への知識及び意識を高め、マニュアル等に則り、安全管理及び安全指導等、危機の未然防止に努めている。
	感染症対策・衛生管理	健康状態や発育・発達状態の把握に努め、適切な環境の維持及び衛生管理、感染症対策・疾病等への対応を行っている。	
	食育の推進	食育計画等に基づき、生活や遊びの中で意欲をもって食に関わる体験を行うとともに、食物アレルギー等への適切な対応をしている。	
	子育ての支援	保護者への子育ての支援 保育の専門家として保護者の相談に応じるなど、保護者の主体性や自己決定を尊重しながら信頼関係を築いている。	職務の専門性を生かして子育ての情報を提供したり、保護者の相談に応じたりするなど、保護者や地域社会等と積極的に関わっている。
	地域における子育ての支援	地域における子育てのセンター的機能について理解し、情報提供や相談に対応するなど、保育の専門家として地域の子育ての支援に関わっている。	
	組織として連携・協働	チームマネジメント（分掌業務・同僚性） 職員の一員としての役割や責任を自覚し、管理職及び職員との連携のもと、主体的に職務を遂行している。	専門職員としての役割や責任を自覚し、職務を遂行するとともに、職員の一員として主体的に地域社会や関係機関との連携を図っている。
	地域社会や関係機関との連携	地域社会や関係機関との連携の必要性を理解するとともに、協力を得ながら保育を実践している。	

※「保育者」とは、幼稚園・認定こども園・保育所等に勤務する幼稚園教諭、保育教諭、保育士等の総称を示す。
 ※「幼児」とは、施設種に限らず、県内幼児教育・保育施設における全ての乳幼児のことを示す。
 ※「職員」とは、正規職員・臨時職員（パート職員も含む）・専門職員（看護師・栄養士・調理員等）を含めた園内すべての者を示す。



活用について

3種類のキャリアガイドラインを、幼児教育・保育施設におけるすべての職員に配付しています。

- ◎正規職員用
- ◎管理職用
- ◎専門職員・臨時職員（パート職員も含む）用

指標とするガイドライン・ステージは、採用年数に限らず、保育経験年数や園における職務内容等に応じて決定してください。

活用例

誇りとやりがいをもって



（各保育者は）

- ◎めざす保育者像・将来ビジョンを描く際に
- ◎自己評価の目標設定・振り返りの指標として
- ◎園内・園外研修等の研修目的・内容等を確認する際に

（市町村・設置者は）

- ◎採用・人材育成の指標・方向性を示すものとして
- ◎キャリアステージに応じた研修項目・研修目的を定める際に
- ◎研修計画立案の際に

（各園は）

- ◎自己評価表作成の指標として（評価項目、取組指標、成果指標等）
- ◎面談等の資料として
- ◎園内研修計画立案の際に
- ◎園において重点的に取り組む目標等を検討する際に
- ◎職種・キャリアに応じた人材育成の指標として

めざそう！ 保育のスペシャリスト

子どもたちと共に、遊び、学び、自らの課題にチャレンジする保育者に



各園で記入

内容については、めざす姿、取り組んでみたいこと、園の一員として大切にしたいこと等を、創意工夫してご記入ください。

【
】

氏名 _____



正規職員

鳥取県保育者キャリアガイドライン

～「遊びきる子ども」の育成をめざして～

管理職

Table with 5 columns: Career Stage (キャリアステージ), Career Start (キャリアスタート期), Growth (育成期), Advancement (向上期), and Fulfillment (充実期). It details the progression of a childcare worker's career from entry to fulfillment, including educational requirements and professional development goals.

Table with 3 columns: Role (職), Supervisor/Deputy Director (教頭・副園長・副所長 園長補佐・所長補佐), and Director/Head (園長・所長 施設長). It outlines the responsibilities and expectations for different levels of staff, from management to frontline workers.

観点 キーワード

素養

幼児理解

保育実践

園運営・職員連携

素養

園経営

園管理運営

職員管理

※「保育者」とは、幼稚園・認定こども園・保育所等に勤務する幼稚園教諭、保育教諭、保育士等の総称を示す。
※「幼児」とは、施設種に限らず、県内幼児教育・保育施設における全ての乳幼児を示す。
※「職員」とは、正規職員・臨時職員（パート職員も含む）・専門職員（看護師・栄養士・調理員等）を含めた園内すべての者を示す。
※採用年数に限らず、保育経験年数や園における職務内容等に応じて、指標とするステージは園内で判断する。

